

令和6年度ボランティアコーディネーター養成研修 開催要項

1. 目的

今日のボランティア活動を取り巻く環境は、活動する人の意識の変化、活動領域の拡大、ボランティア団体・NPO等への社会的支援等大きく変化し、また、地域社会づくりの推進者としてさまざまな分野で活動の広がりをみせています。

ボランティア・市民活動にかかわる人の想いを活かし、その力を施設や団体、地域のなかで最大限に発揮していくためには、相談・提案・調整などにより活動をコーディネートするボランティアコーディネーターの存在が必要不可欠です。

本研修会は、県内のボランティアコーディネーター（担当者）及び地域づくりに関わる方々を対象に、ボランティア・市民活動を推進し、その役割を果たすために必要な基本的な知識を学ぶことを目的に開催します。

2. 主催

社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会

3. 日時・会場

令和6年7月8日（月） 10:30～15:00

倉吉体育文化会館 小研修室1（倉吉市山根529-2 0858-26-4441）

10:30

12:00

13:00

15:00

【講義・演習】	昼休憩	【講義・演習】
---------	-----	---------

※適宜休憩と演習をはさみます。

4. テーマ

「ボランティアコーディネーターの役割と意義

～ボランティアへの働きかけ方のヒントを探る～

ボランティアコーディネーターとは何か。ボランティアの力を地域につなげ、活かしていくための、ボランティアコーディネーターとしての役割や意義について学びます。

5. 講師

大阪ボランティア協会 常務理事・事務局長 永井 美佳 氏

学生時代に参加した援農ボランティア活動をきっかけとして、国際協力、環境、福祉などさまざまな社会問題解決の現場に足を運ぶようになる。「自身が社会とのつながりを実感できたように、同世代の若者が社会問題を知るきっかけとなる場が必要」と考え、学生ボランティアとして大阪ボランティア協会の若者対象事業を複数立上げる。学生時代に出会った市民活動家の生きざまをロールモデルとして、この世界で生きることを決意。複数のコーディネーション機関の事務局勤務を経て、1995年9月に入職。2016年4月より事務局長、2019年6月より常務理事を兼任。「市民の力を信じる」を信条に、社会問題解決の場に市民参加を促すコーディネーションに邁進。ボランティアコーディネーション力1級検定合格、准認定ファンドレーザー。

（裏面に続きます）

6. 参加対象

市町村社会福祉協議会、ボランティア連絡協議会、社会教育施設（公民館等）、行政関係、社会福祉施設、NPO法人、病院、教育文化施設（図書館、博物館等）、学校関係等でボランティア活動や地域づくりに関わるスタッフ、生活支援コーディネーター

※実務年数が概ね3年未満の方を対象として想定していますが、参加は年数を問わず可能です。

7. 経 費

(1) 参加費 1,000円

(2) 参加費は令和6年6月28日（金）までに下記口座へお振込みください。また、申込書に記載の御所属先法人・施設または氏名でお振込みくださいますようお願いいたします。

いずれも口座名義は「社会福祉法人 鳥取県社会福祉協議会」

鳥取銀行 湖山支店 普通預金 No. 0003859

山陰合同銀行 湖山出張所 普通預金 No. 3605542

(3) キャンセルによる受講料の返金はいたしません。

8. 参加申込

(1) 参加希望者は様式に必要事項をご記入のうえ、本会事務局へお申込みください（FAX、電子メール可）。

※締切：令和6年6月28日（金）

(2) 参加申込書に記載された個人情報、参加者台帳の作成等、本研修会の運営管理の目的のみに使用し、他の目的で使用することはありません。

9. お申込み・お問い合わせ先

社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会（担当：清水、稲村）

〒689-0201 鳥取市伏野1729-5 県立福祉人材研修センター内

(TEL) 0857-59-6344 (FAX) 0857-59-6341

Eメール vc@tottori-wel.or.jp